

H25 年漁期のあかいか(ソデイカ)漁業について

今漁期(H25 年漁期)のあかいか(ソデイカ)漁業について取りまとめましたので、お知らせします。

1 平成 25 年漁期の漁況

【兵庫県下各漁協(支所)の漁獲】

平成 25 年(2013 年)の漁獲量(速報値)は、但馬漁協津居山支所 55 トン(2012 年は 56 トン)、竹野支所 46 トン(同 31 トン)、柴山支所 35 トン(同 34 トン)、香住本所 176 トン(同 179 トン)、浜坂漁協 39 トン(同 65 トン)、**合計 350 トン(同 364 トン)**で、**昨年**に引き続き **300 トン**を上回る好漁で推移しました(図 1)。

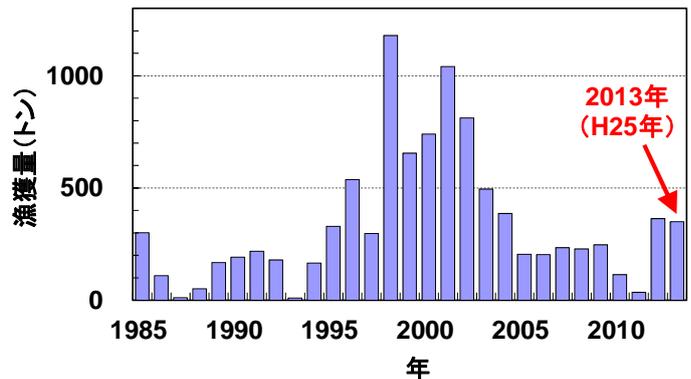


図 1 あかいか(ソデイカ)漁獲量の推移(但馬全体)

2 価格の推移

漁獲量が 300 トンを上回り、県下全域の漁獲金額(速報値)も、合計 1 億 2,564 万円(前年比 106%)となりました。平均単価(1kg あたり)は、**8 月が 520 円、9 月以降は 300 円台に低下しましたが、**昨年の漁期後半のように月単価が **200 円前後まで落ち込むことはなく、12 月まで 300 円台で推移しました**(図 2)。

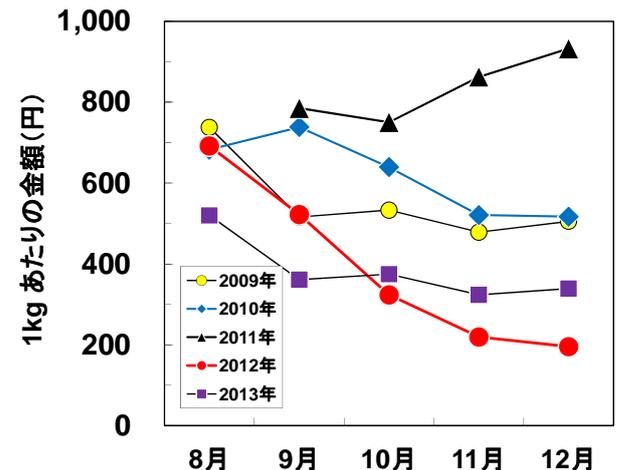


図 2 あかいか(ソデイカ)平均単価の推移(但馬全体)

3 漁況予報の結果(的中したかどうか)

今年度、当センターでは、7 月 11 日に「あかいか(ソデイカ)長期漁況予報(予報期間: 9~11 月)」、10 月 7 日に「中短期予報(漁況経過と漁期後半の予報)」を、それぞれ発表しました。主な予報内容と結果は、以下のとおりです。

- ①**来遊水準**: 「過去 5 年平均(2008~2012 年) および 10 年平均(2003~2012 年) と比べて、いずれも「多め」で推移し、昨年に比べて「やや少なめ」の漁獲が見込まれる」と予報(7 月)。
結果: → ○: 漁獲量は過去 5 年、10 年平均を上回り、昨年をやや下回りました。
- ②**平均漁獲量**: 「1 日 1 隻あたりの漁獲量(9~11 月平均) は、160~170 kg 程度となる見込み。」と予報。
結果: → △: 9~11 月の 1 日 1 隻当たりの平均漁獲量は 275 kg で、昨年に引き続き予測を上回る高い値でした。
- ③**漁場**: 「山陰・若狭沖冷水域の張り出しはかなり弱め、対馬暖流域の 50m 深水温は平年並みで推移し、漁場は昨年より沖合にまで広がる見込み。」と予報(7 月)。
「山陰・若狭沖の冷水域の張り出しは弱いが、但馬沖に小規模な冷水域が形成され、ソデイカの漁場形成に影響を及ぼす可能性がある。」と予報(10 月)。
結果: → ○: 冷水域の張り出しは弱め、50m 深水温はやや高め~平年並みでした。

* 今後も、引き続き調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

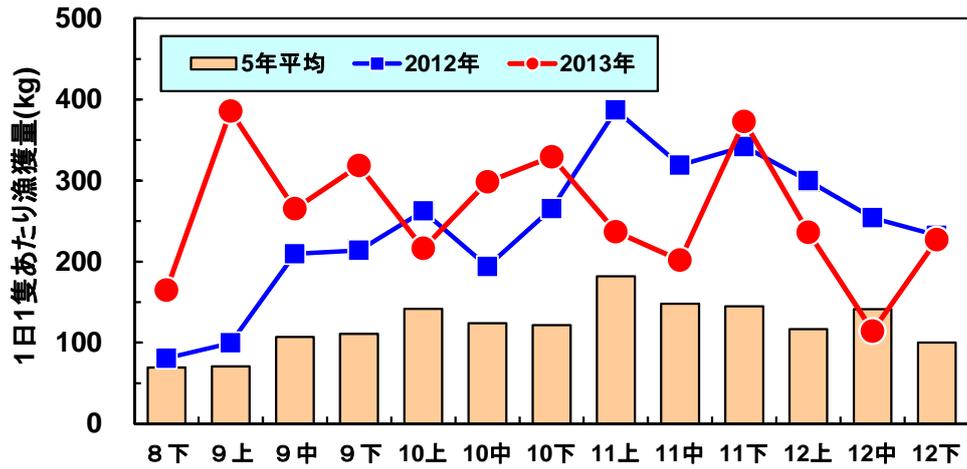


図3 来遊量指標(但馬漁協香住本所の1日1隻あたり平均漁獲量)の旬別推移

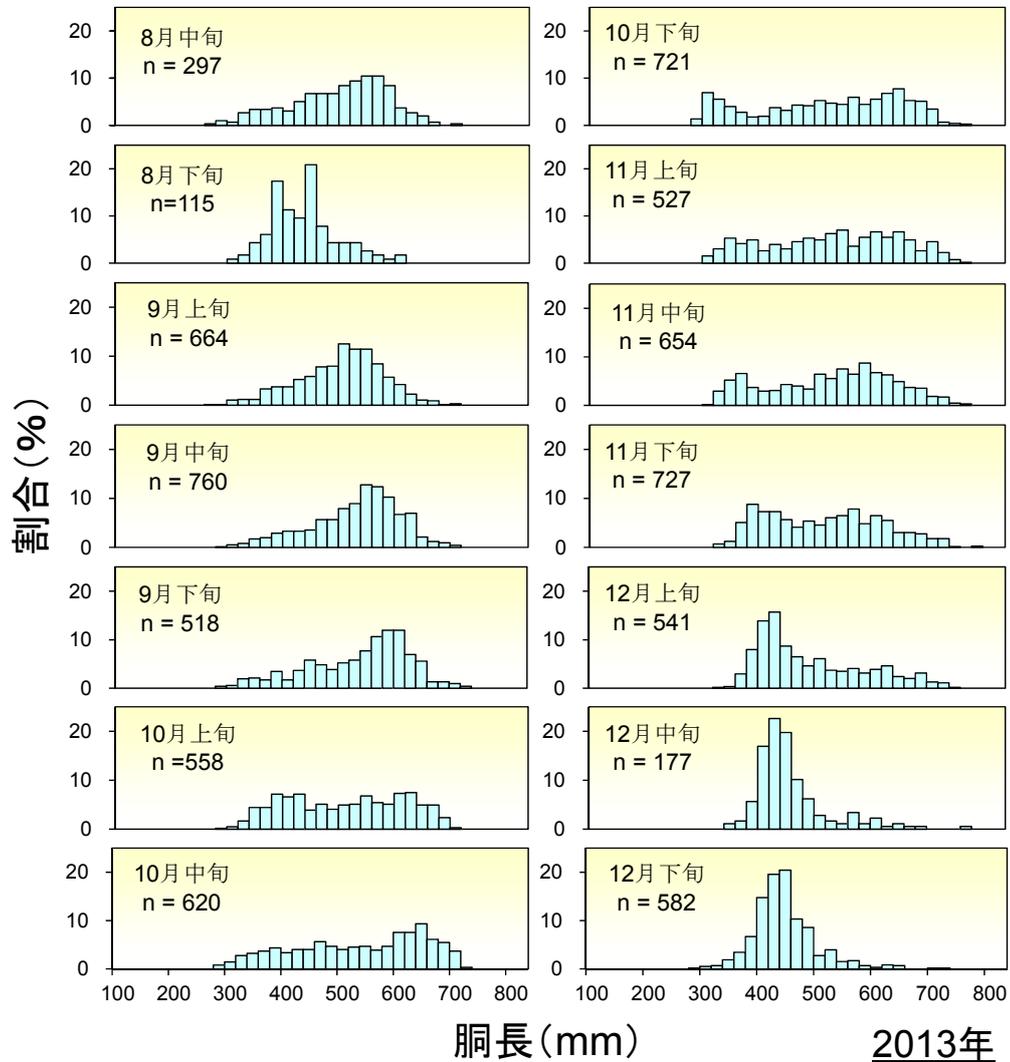


図4 JF 但馬漁協香住本所に水揚げされたあかいか(ソデイカ)の体長組成

* nはその旬に測定したイカの数を示します。

* なお、胴の長さを体重に換算すると、概ね次のとおりとなります。

300mm=1.0kg、400mm=2.4kg、500mm=4.7kg、600mm=8.0kg、700mm=12.7kg、800mm=19.0kg